

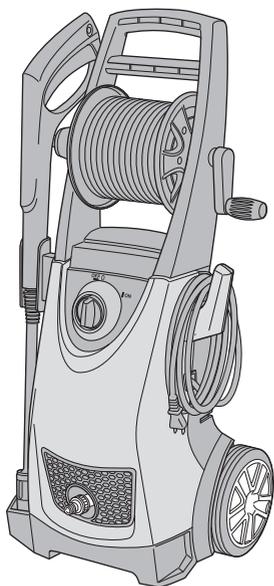
用途

- 網戸、窓ガラス、床面、外壁などの洗浄
- 自動車、オートバイの洗浄
- 園芸用具、農耕具などの泥落とし

家庭用 高圧洗浄機

FAW 110 FAW 110SB

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。
なお、本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。



二重絶縁



本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

安全上のご注意	1
二重絶縁について	5
仕様	5
各部のなまえ	6
標準付属品	7

はじめに

ご使用前の準備	9
各部の取付け	11
各種ノズルの使い方	16
延長高圧ホースの取付け方	18
洗剤ボトルの使い方	19
サーマルプロテクターについて	21
ご使用前の点検	22
洗浄する	23
作業を終えたら	25

使い方

点検・お手入れする	27
別売部品	29
洗剤ボトルノズルの使い方	30
ストレーナホースセットの使い方	31
故障かな…というときは	33
ご修理のときは	34
保証書	裏表紙

その他

警告、 **注意**、 **注** の意味について

ご使用上の注意事項は「 **警告**」、「 **注意**」、「 **注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

 **注** : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、「 **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

、、 の絵表示について

 禁止されている事項 (図中に具体的な禁止内容)  実行していただく強制事項 (図中に具体的な実行内容)  注意・警告が必要な事項 (図中に具体的な注意内容)

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

 **作業場は、いつもきれいに保ってください。**

- ちらかった場所での作業は、事故の原因になります。

 **作業場の周囲状況も考慮してください。**

- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

 **感電に注意してください。**

- 高圧洗浄機を使用中、身体を、アース(接地)されているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

 **子供を近づけないでください。**

- 作業者以外、高圧洗浄機やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。

警告

！ 使用しない場合は、きちんと保管してください

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⊘ 無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、高圧洗浄機の能力に合った作業をしてください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

！ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。
- 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

！ 保護メガネや防じんマスクを使用してください。

- 洗浄中に跳ね返った飛沫や粉じんなどが目や口に入る可能性があります。

⊘ コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って高圧洗浄機を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

！ 洗浄する物をしっかりと固定してください。

- 軽量の物を洗浄すると水圧で飛んでしまうことがあります。固定できない軽量の物は洗浄しないでください。

⊘ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

！ 高圧洗浄機は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、常に手入れをしてください。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードを点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

！ 次の場合は、高圧洗浄機のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 使用しない、または、修理・調整・点検する場合。
- 付属品や別売部品の取付け・取りはずしを行う場合。
- その他、危険が予想される場合。

！ 調節に用いた工具類は、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いた工具類が取りはずしてあることを確認してください。

警告

⊘ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

! 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

! 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

! 指定の付属品やアタッチメントを使用してください

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

⊘ 高圧洗浄機の修理は、専門店で依頼してください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、十分な性能を発揮しないばかりでなく、事故やけがの原因になります。

! 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない高圧洗浄機は、使用しないでください。

! 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

- 表示を超える電圧で使用すると、運転速度が異常に速くなり、過負荷により発熱、発煙、火災、故障やけがの原因になります。

! 定格 15 A 以上のコンセントを単独で使ってください。

- 他の器具と併用すると、ブレーカーが働く場合があります。

! 使用中は、トリガガンを両手で確実に保持してください。

- 両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。

⚠ 警告

⊘ 使用中、噴射口を人や動物、壊れやすいもの、高圧洗浄機本体などに向けないでください。

- 高圧水が噴射し、けがや破損の原因になります。

⊘ ガソリン、オイル、有機溶剤などの可燃性液体や有害液体、その他不適当な液体を使用しないでください。

- 爆発、発火、発煙など事故や故障の原因になります。

❗ 車のタイヤまわりを洗浄するときには、ノズル先端から最低50 cm 以上はなして洗浄してください。

- 接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因となる場合があります。

⊘ 濡れた手で電源プラグ、コンセントに触れないでください。

- 感電の恐れがあります。

⊘ 高圧洗浄機本体、コード、電源プラグ、コンセントなどに水がかからないようにしてください。また、雨ざらしにしたり雨の中で使用しないでください。

- 感電の恐れがあります。

⊘ トリガガンを握った状態に固定しないでください。

❗ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

- そのまま使用していると、けがの原因になります。

❗ 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注意

❗ 高圧ホースを抜く前に、本体内部の圧力を全て抜いてください。

❗ 付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

❗ 洗浄物に異物の付着などがいないことを確認してください。

- 高圧水流により飛ばされ、思わぬけがの原因になります。

⊘ 洗浄物のラベル類周辺には、直接噴射をしないでください

- 高圧水流により、ラベル類がはがれる原因になります。

❗ 機体を持ち運ぶときは、ハンドルをしっかり持って運んでください。

❗ 自吸機能 (FAW 110SB のみ) で水道水以外 (ごみ、泥、砂などが混ざった水) の溜水は使用しないでください。

二重絶縁について

二重絶縁とは、電気が流れる部分と手に触れる外枠部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されている構造のことです。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されるため感電しにくい構造です。

お求めの製品は二重絶縁構造であり **回** マークを表示しています。

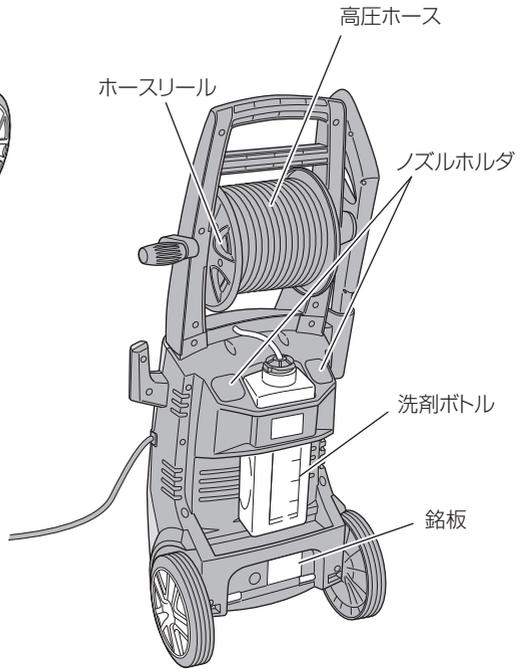
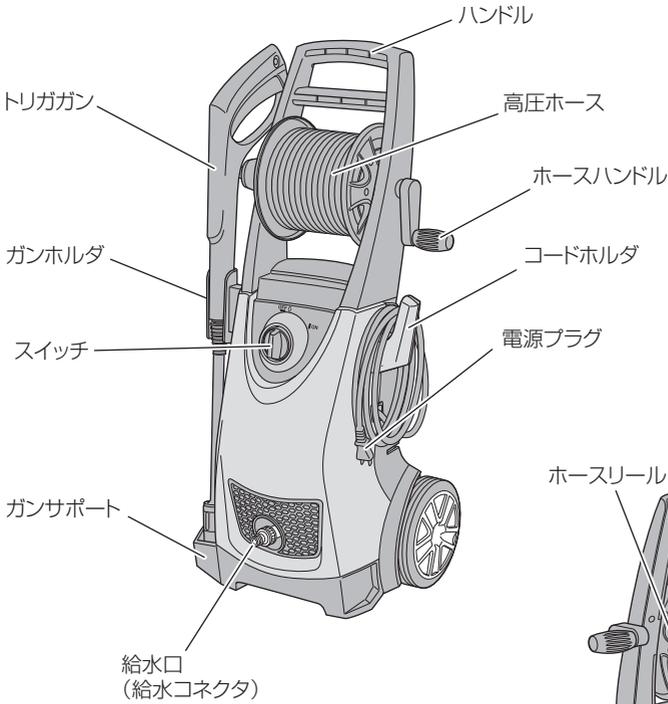
純正品以外の部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなりま
す。電気系統の修理や部品の交換は、お買い求めの販売店に依頼してください。

仕 様

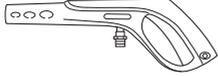
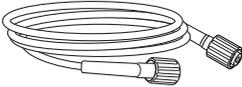
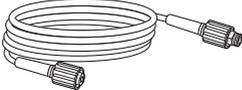
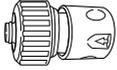
形 名	FAW 110	FAW 110SB
使 用 電 源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V	
消 費 電 力	1,200 W	
最大吐出圧力 (1MPa:10.2kgf/cm ²)	A	7.5 MPa
	B	5.0 MPa
最大吐出水量	A	5.0 L/min
	B	5.5 L/min
許 容 水 温	40℃以下	
給 水 方 法	水道接続式	水道接続式 / 自吸式 共用
モ ー タ ー	単相直巻整流子モーター	
本 体 寸 法 (長さ×幅×高さ)	425 mm × 345 mm × 905 mm ※ホースハンドル、コードホルダ、ガンホルダ、 ガンサポート、給水コネクタ含む	
質 量 (本 体 の み)	11.5 kg ※ 高圧ホース含む	
コ ー ド	2 心キャブタイヤコード 5 m	

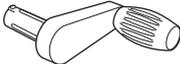
A : バリアブルノズル取付時 B : ターボノズル取付時

各部のなまえ



標準付属品

品名	製品形名 (仕様)	FAW 110	FAW 110(S)	FAW 110SB
トリガガン		1 本	1 本	1 本
高圧ホース (10 m) 【本体装着】		1 本	1 本	1 本
延長高圧ホース (10 m)		—	1 本	—
バリアブルノズル (圧力調整付)		1 本	1 本	1 本
ターボノズル		1 本	1 本	1 本
洗浄ブラシ		—	1 本	—
洗剤ボトル【本体収納】		1 個	1 個	1 個
ワンタッチジョイント (青)		1 個	1 個	1 個
ワンタッチジョイント (黒) (ストレーナホース用)		—	—	1 個

品名	製品形名 (仕様)	FAW110	FAW110(S)	FAW110SB
給水コネクタ		1 個	1 個	1 個
ホースバンド		1 個	1 個	1 個
ノズルクリーナピン		1 個	1 個	1 個
水道ホース (3 m)		1 本	1 本	1 本
ガンホルダ		1 個	1 個	1 個
ホースハンドル		1 個	1 個	1 個
ガンサポート (取付用ねじ 1 個付)		1 個	1 個	1 個

ご使用前の準備

● 漏電しゃ断器の設置

万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

● 機体を設置

平らな場所で、洗浄作業中に機体に水がかからない場所を選びます。

● 作業場所を整頓

洗浄作業をすると、汚れた水が飛び散ります。まわりの状況をよく見て、支障がないように整理・整頓してから作業をしてください。

● 延長コードを使う場合



延長コードは損傷のないものを用意してください。

電気が流れるのに十分な太さの、できるだけ短いコードをご使用ください。

下の表は使用できるコードの太さと、最大の長さです。

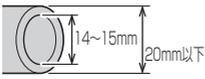
これ以上長いコードを使用すると、電流が十分流れず製品の能率が落ち、故障の原因になります。

コードの太さ (mm ²) (導体公称断面積)	最大の長さ (m)
2	20

● 水道ホースとホースバンドを用意する

水道ホース (3 m) とホースバンドが付属されています。

市販の水道ホースを使用する場合は、

- ・ 耐圧タイプ (メッシュ入り)
 - ・ 内径 14 ~ 15 mm
 - ・ 外径 20 mm 以下
- 

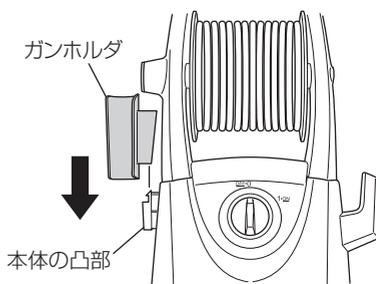
付属のホースバンドが蛇口に合わないときは、お買い求めの販売店、またはお近くのホームセンターなどにご相談ください。(詳細は、P.11「各部の取付け①」参照)

注 内径 14 mm 以下の水道ホースは、使用しないでください。



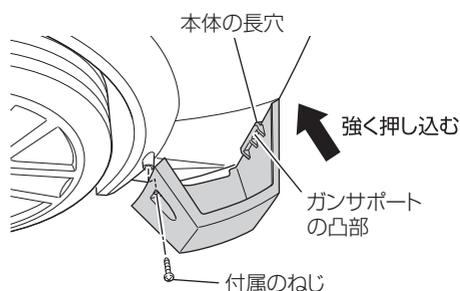
●ガンホルダの取付け

ガンホルダの溝部と本体の凸部を合わせて、突き当たるまでさし込みます。



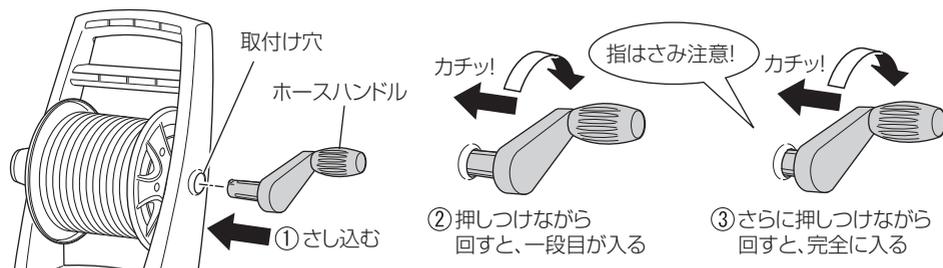
●ガンサポートの取付け

- ① ガンサポートの凸部を、本体の長穴に下図の角度で強く押し込みます。
- ② ねじ穴を合わせて、付属のねじをお手持ちのプラスドライバーでしっかりと固定します。



●ホースハンドルの取付け

- ① ホースハンドルを本体の取付け穴にさし込みます。
- ② 押しつけながら回すと、15 mm 程度入るところがあります。
- ③ さらに押しつけながら回すと、15 mm 程度入り、固定されます。





各部の取付け

次の手順ですべての部品を正しく取付けて、安全に洗浄を行ってください。

警告

❗ 万一の事故を防止するため、必ず本体のスイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 注
- 蛇口、ホース、ホース内にごみや泥がついていたら取除いてください。ポンプが故障する原因になります。
 - 水道の蛇口から直接水を供給してください。温水（40℃以上）や温泉水などを使用すると故障の原因になります。

1 水道の蛇口と水道ホースを接続する

水道の蛇口の確認をしてください。

蛇口のタイプによっては取付けられない場合があります。

市販の蛇口継手で蛇口とホースをつなぐことが出来る場合がありますので、お買い上げの販売店、またはお近くのホームセンターなどにご相談ください。



蛇口が短い



蛇口が四角

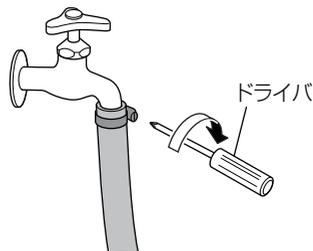
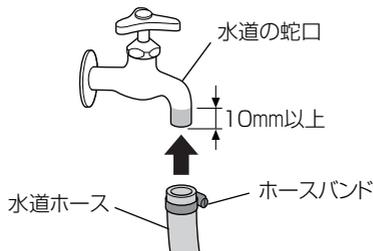


蛇口がねじ

注 市販の蛇口継手が使える場合があります。

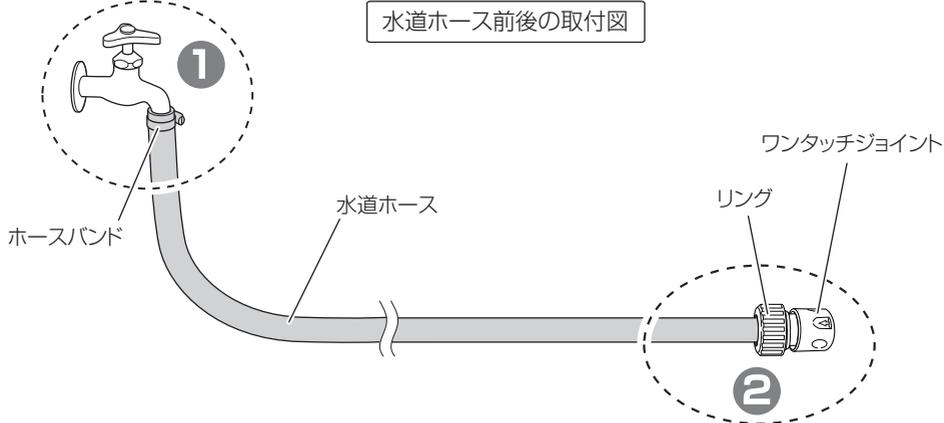
内径 14～15 mm の水道ホースが確実に取付けられる丸蛇口お使いいただけます。水道ホースを蛇口にさし込み、付属のホースバンドで固定します。水道ホースは、市販の同等規格品（耐圧タイプ）で代用可能です。（P.9「水道ホースとホースバンドを用意する」参照）

水道ホース



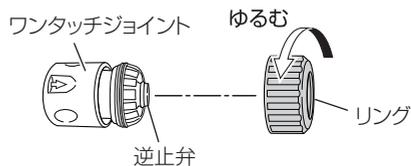
水道の蛇口

水道ホース前後の取付図

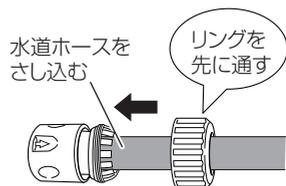


2 水道ホースにワンタッチジョイントを取付ける

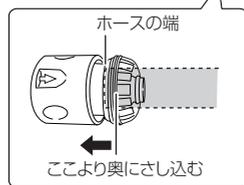
- ① ワンタッチジョイントのリングをゆるめ、リングを取りはずします。



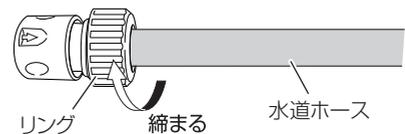
- ② 水道ホースにリングを通して、水道ホースの端をワンタッチジョイントの接続部にさし込みます。

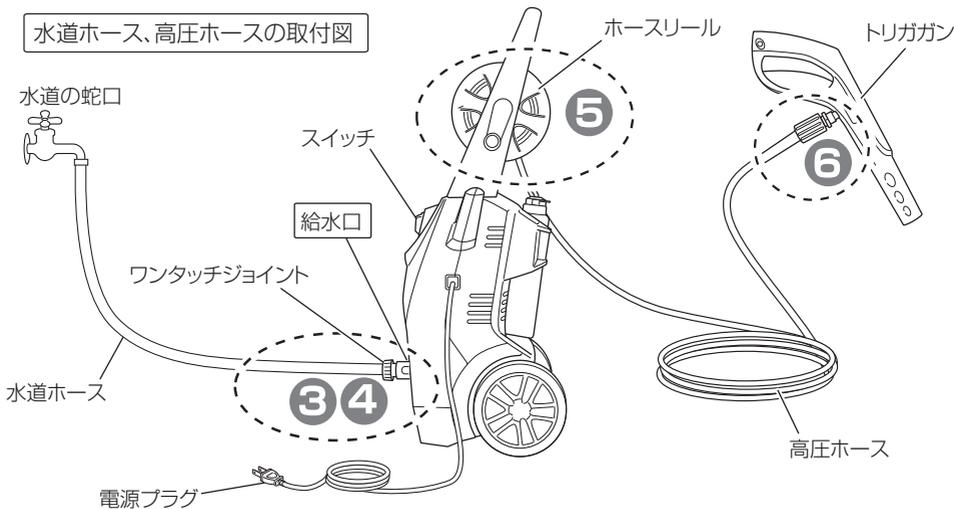


注 ワンタッチジョイントには、逆止弁が付いています。給水コネクタに接続しないと水は流れません。



- ③ リングを回して確実に締付けてください。水道ホースを2～3回引っ張ってはずれないことを確認してください。

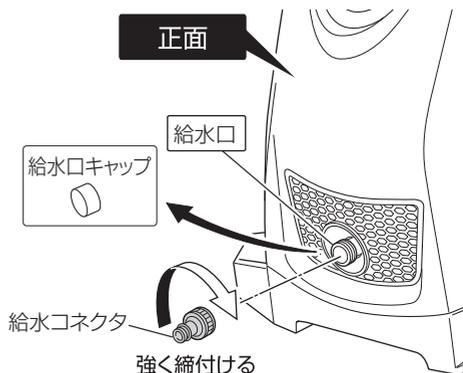




3

給水コネクタを本体の給水口に取付ける

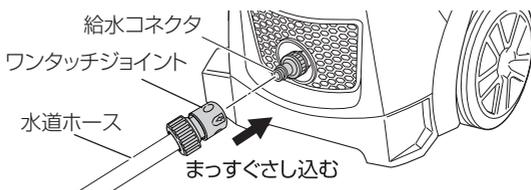
本体の給水口のキャップをはずし、給水コネクタを強く締付けます。締付けがゆるいと、水漏れの原因になります。



4

ワンタッチジョイントを給水コネクタにさし込む

「カチッ」と音がするところまで、さし込んでください。
水道ホースを2～3回引っ張ってはずれないことを確認してください。

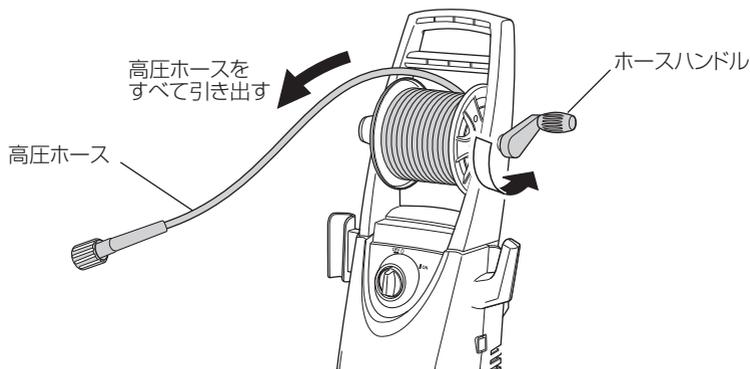


5

高圧ホースをホースリールから引き出す

高圧ホースを本体が倒れないように押さえながら、すべて引き出してください。

注 ホースリールに巻かれた状態で使用すると、圧力不足や異常振動の原因になります。

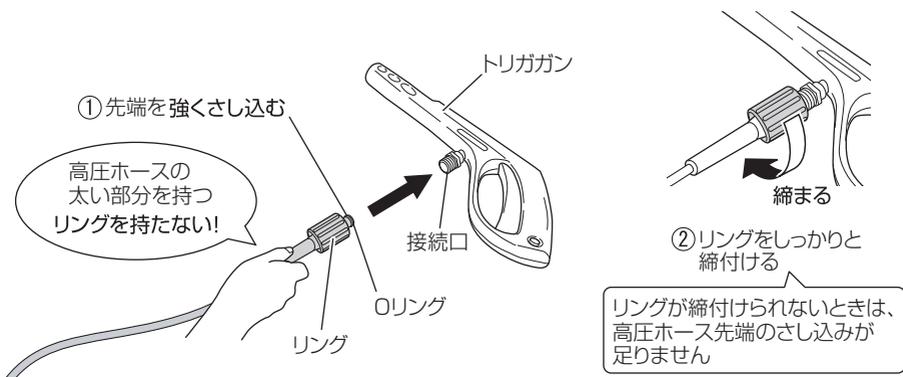


6

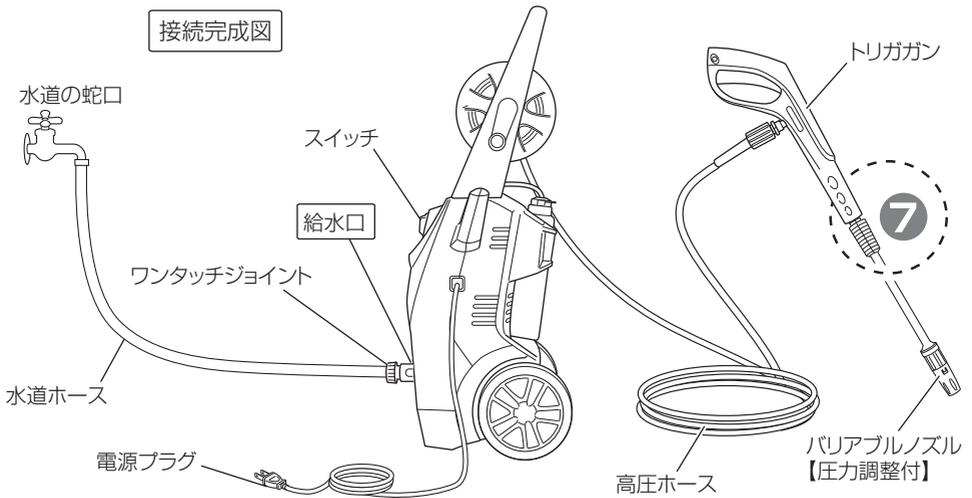
高圧ホースをトリガガンに取付ける

高圧ホースの太い部分を持って、トリガガンの接続口に高圧ホースの先端をさし込み、高圧ホースのリングを回して固定します。

注 さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。



接続完成図



7 ノズルをトリガガンに取付ける

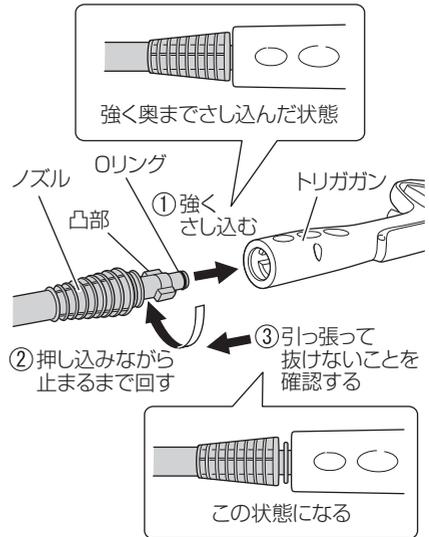
取付け方

①トリガガンのさし込み口に、ノズルの凸部を合わせてさし込みます。

- 注**
- トリガガンのさし込み口とノズルの凸部にごみや泥などが付いていたら取除いてください。
 - さし込みがきつときは、リング部に水をつけるとさし込みやすくなります。

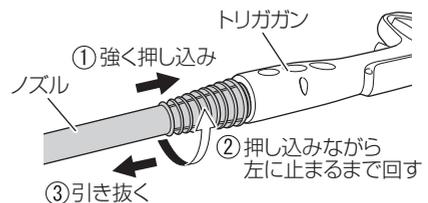
②ノズルを強く押し込みながら、矢印の方向に止まるまで(半回転)回します。

③取付け後、ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。



取りはずし方

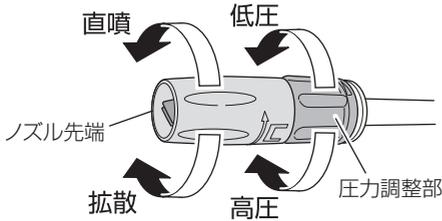
ノズルを強く押し込みながら、左に止まるまで回します。その位置で引き抜きます。



各種ノズルの使い方

● バリアブルノズル【圧力調整付】

バリアブルノズル【圧力調整付】は直噴⇔拡散と高圧⇔低圧の調整ができます。ノズル先端を右に回すと「直噴」、左に回すと「拡散」に調整できます。また、圧力調整部を右に回すと「低圧」、左に回すと「高圧」に調整できます。



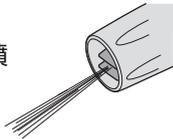
- 注**
- 「直噴」「拡散」の調整時に、圧力調整部と一緒に回ってしまいますので、「直噴」「拡散」の調整後に、圧力調整を行ってください。
 - 拡散の調整は始めに直噴の位置にしておき、トリガガンのトリガを引いて水を噴射しながら徐々に拡散状態を調整してください。拡散方向に止まるまで回した場合、水が横方向に噴射され周囲に飛び散る恐れがあります。
 - 直噴⇔拡散の調整を行う際、止まる位置より更に強く回すとノズルが破損する恐れがあります。

● 直噴洗浄

水流が直線状に噴射され、汚れのひどい農機具の泥落としなどに適しています。



直噴

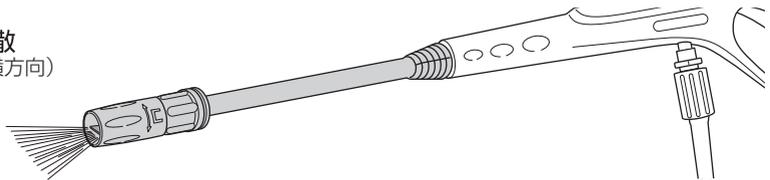


● 拡散洗浄

水流が扇状に広がって噴射され、外壁、バイク、車などの洗浄に適しています。ノズル全体が約90度回転するので、拡散の方向が横または縦に変化可能です。

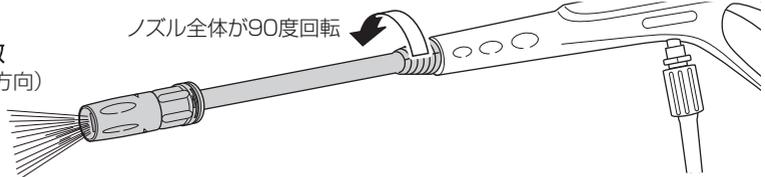


拡散
(横方向)



拡散
(縦方向)

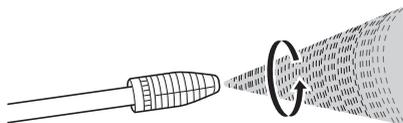
ノズル全体が90度回転



●ターボノズル

ターボノズルは、高圧の直噴水流を回転しながら噴射し、効率よく洗浄できます。

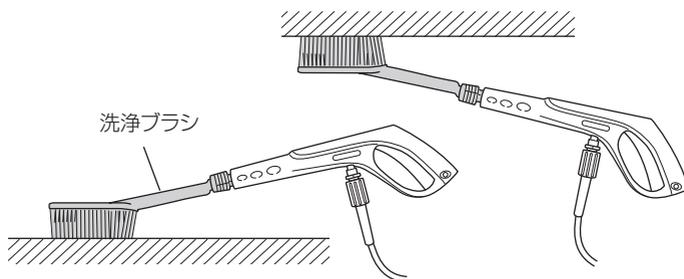
注 ターボノズルは直噴のみで強力です。壊れやすいものやがれやすいものは避けて使用してください。



●洗浄ブラシ【FAW 110(S) に標準付属】

洗浄ブラシの取付け・取りはずしは、他のノズルと同様です。

洗浄ブラシの取付ける方向によってブラシ面の方向が決まります。洗浄作業に適した方向に取付けてください。



延長高圧ホースの取付け方 [FAW110(S) に標準付属]

⚠ 注意

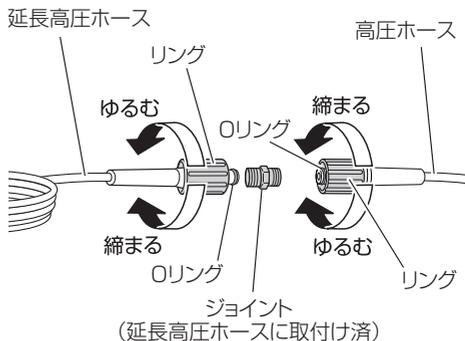
❗ 延長ホースの接続は、1本だけにしてください。
2本以上接続すると、機体故障の原因になります。

延長高圧ホースには、ジョイントが取付けられた状態で工場出荷されます。

ジョイント以外は、標準付属の高圧ホースと同一の物です。

高圧ホースの先端を延長高圧ホースのジョイントにさし込み、イラストの「締まる」の方向にリングをしっかりと回して取付けます。

- 注
- さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。
 - 延長高圧ホースを接続した状態では、ホースリールに巻き取ることはできません。

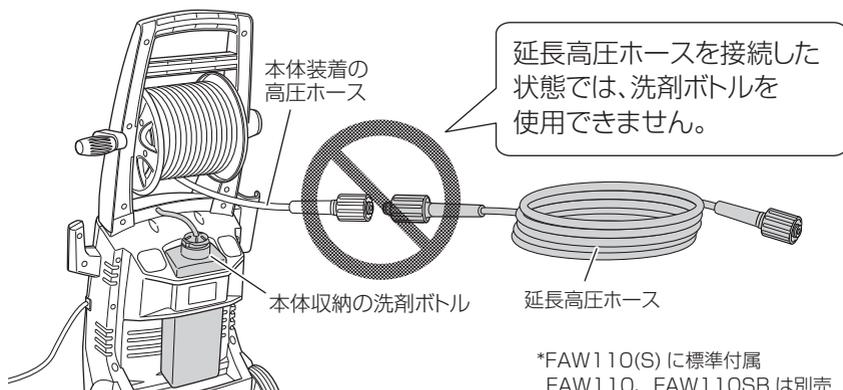


洗剤ボトル使用時のご注意

本体収納の洗剤ボトルを使って洗浄作業を行う場合は、延長高圧ホースを使用しないでください。

延長高圧ホースを接続すると、洗剤が噴射されません。

本体装着の高圧ホースのみで使用してください。



*FAW110(S) に標準付属
FAW110、FAW110SB は別売

洗剤ボトルの使い方

洗剤の混じった水流を噴射します。
洗剤は市販の中性洗剤を使用します。

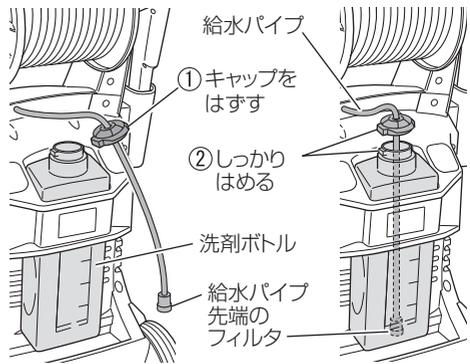
- 注**
- 給水パイプは本体に確実に接続されていることを確認してください。洗剤が噴射されません。
 - 延長高圧ホースを使用しないでください。延長高圧ホースを接続すると、洗剤が噴射されません。
(P.18「洗剤ボトル使用時のご注意」
P.30「洗剤ボトルノズルの使い方」参照)

- ① 洗剤ボトルのキャップをはずし、洗剤をボトルに入れます。
- ② 洗剤ボトルの給水パイプ先端のフィルタが洗剤の中に完全に入るように入れて、キャップをしっかりとめます。

警告

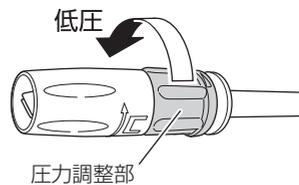
⊘ 酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。洗剤は市販の中性洗剤のみを使用してください。

中性洗剤以外の洗剤または化学薬品を使用すると、事故または故障の原因になります。



- 注** 洗剤ボトルを使っての洗浄作業は、バリエブルノズル【圧力調整付】の「低圧」および洗浄ブラシ (FAW110(S) に標準付属) 以外では使用できません。バリエブルノズル【圧力調整付】の「高圧」およびターボノズルでは、洗剤が噴射されません。

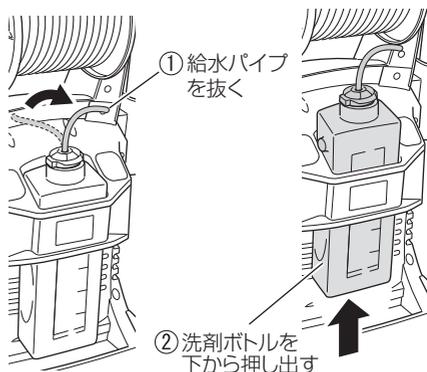
- ③ バリエブルノズル【圧力調整付】を使用する場合は、「低圧」側に回してください。
- ④ トリガガンのトリガを引くと、洗剤の混じった水流が低圧で噴射されます。



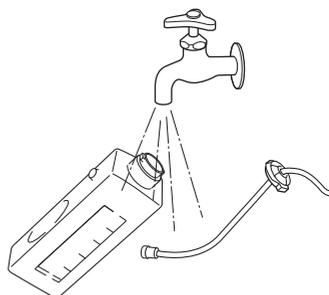
洗剤ボトルのお手入れ

① 洗剤ボトルの給水パイプを本体から抜きます。

② 洗剤ボトルを下から押し出して、上から抜きます。

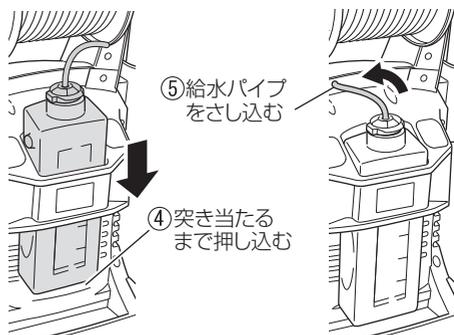


③ 洗剤ボトル、給水パイプ、フィルタを水道水で洗ってください。



④ 取付けるときは、イラストの向きにして洗剤ボトルの底の突起部が突き当たるまで押し込みます。

⑤ 給水パイプを本体にさし込み、キャップをはめて、ほこりなどが入らないようにしてください。



サーマルプロテクターについて

この高圧洗浄機には、モーターを保護するため、モーターが異常に高温になると自動的にモーターを停止させる「サーマルプロテクター」が内蔵されています。

洗浄作業中に、

突然モーターが停止した場合は、サーマルプロテクターが作動したと考えられますので、

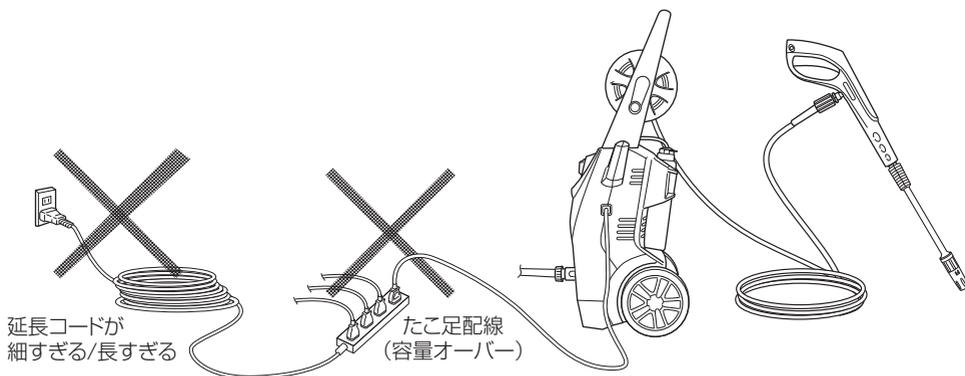
- ① 直ちに機体のスイッチを「OFF」にし
 - ② 電源プラグをコンセントから抜き
 - ③ モーターが冷えるまでしばらく待つ
- を行ってください。

なお、サーマルプロテクターが作動する主な原因として

主な原因

- 延長コードが細すぎる / 長すぎる (P.9「延長コードを使う場合」の表参照)
- たこ足配線等による容量オーバー

等が、考えられますので、上記の状態で使用されていた場合は、直ちに改善してください。



モーターが冷えたら、

- ④ 電源プラグをコンセントにさし込み
 - ⑤ 本体のスイッチを「ON」にして
- 再び作業できます。

再度サーマルプロテクターが作動する場合

上記改善を行っても、再度サーマルプロテクターが作動する場合は、本体の異常が考えられます。

その際は直ちにスイッチを「OFF」にして使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店に依頼してください。

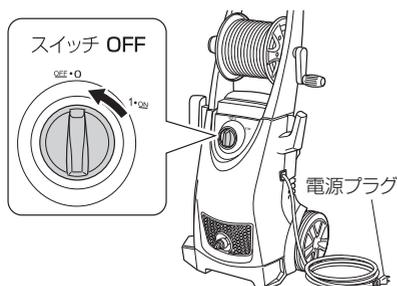
ご使用前の点検

⚠ 警告

❗ 使用前に次のことを確認してください。手順①～②については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

① スイッチが「OFF」になっていることを確かめる

本体のスイッチを「ON」にしたまま、電源プラグをコンセントにさし込むと、コンセントをさし込んだ途端にモーターが起動し、思わぬけがの原因になります。



② 電源を確かめる

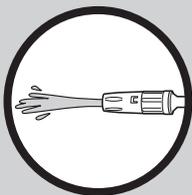
お求めの高圧洗浄機は、100V用です。200V電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、破損する恐れがあります。

また、エンジン発電機、直流電源で使用しないでください。高圧洗浄機の損傷をまねくだけでなく危険です。

③ コンセントを確かめる

コンセントががたついたり、電源プラグが抜けるような場合、修理が必要です。

そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。



洗浄する

水圧を利用して、さまざまな洗浄ができます。

⚠警告

❗ トリガを引いた状態でスイッチを入れないでください。

すぐに高圧水が噴射し、思わぬ事故の原因になります。

❗ ノズルの噴射口を人や動物に向けないでください。

けがの原因になります。

注 ● 水道ホースは、ホースリールに巻かれた状態で使用しないでください。最水道水の水量が不足する場合があります。

● 作業の始めは、洗浄するものから2～3m程度は離れたところから行い、洗浄するものの状態と汚れ落ちの具合を確認しながら、汚れ落ちが十分でないときには徐々に洗浄するものに近づいていくようにしてください。

水道水圧の20倍程度の高圧水が噴射されます。高圧水により傷がついたり、塗装をはがしたりすることがあります。

● 噴射の直後は、ポンプ内やホース内の溜まった空気が一緒に放水されるため、水の出方が不安定になる場合があります。そのときは、安定するまで出し続けてください。

● トリガを引いたりはなしたりする操作は、2秒以上あけてください。圧力スイッチが誤動作する場合があります。

● 連続で作業する場合は30分を目安に休憩をとるようにしてください。

⚠注意

❗ 水道の蛇口や本体から水道ホースがはずれるなど、本体に水が供給されない場合は、直ちに本体のスイッチを「OFF」にしてください。

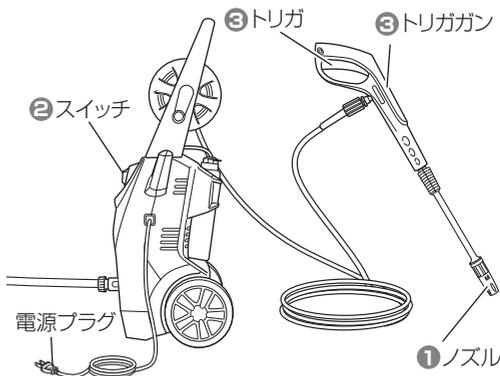
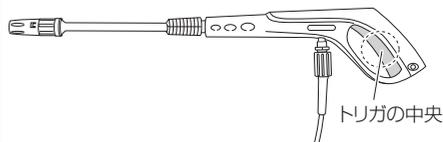
早期故障の原因（湯水運転）になります。

❗ 運転を一時中断するときは、必ず本体のスイッチを「OFF」にしてください。

スイッチを「ON」にしたまま放置すると、自動でモーターが再起動することがあります。

❗ トリガを操作するときは、トリガの中央位置で操作してください。

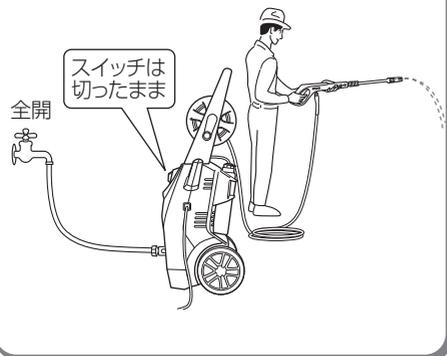
端で操作すると指をはさんでけがの原因になります。



1 水道の蛇口を全開にする

ノズルの先端を安全な方向に向け、蛇口を全開にします。接続部に水漏れがないことを確認します。

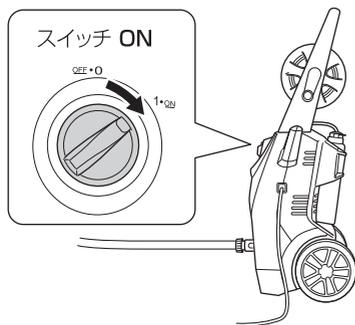
スイッチは切ったまま、トリガストップを解除し、トリガガンのトリガを引くと、水道の水圧だけで少量の水がノズルから放水されます。この状態でも水漏れがないことを確認します。



注 水道の蛇口を閉めた状態で本体のスイッチを「ON」にしないでください。故障の原因になります。

2 スイッチを「ON」にする

「ON」にすると、モーターが起動します。本体内部の水圧が十分になると自動的にモーターが停止します。



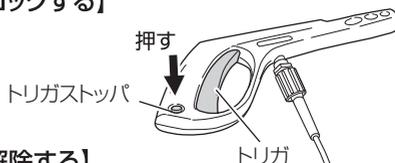
● トリガストップについて

トリガガンには、トリガを引けないようにロックするトリガストップがついています。

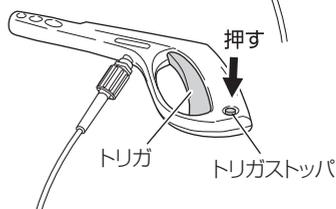
トリガガンのトリガストップを図の矢印の方向に押し、トリガをロック、解除することができます。

注 作業中断時や使用後はトリガストップでトリガをロックしてください。

【ロックする】



【解除する】

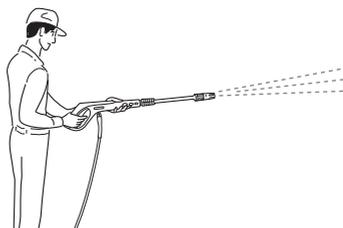


3 トリガを引く

トリガガンを両手でしっかりと持ち、ノズルの先端を洗浄するものに向けてトリガを引きます。高圧の水が噴射されます。

用途に応じて、直噴、拡散などノズルを調整してください。

(P.16「各種ノズルの使い方」参照)



作業を終えたら

洗浄作業を終えたら、機体内部の水を抜いて、風通しの良い場所に保管し、十分に乾燥させてください。

冬期は機体内部、ホース内の水が凍結する場合がありますので、十分に水気をとった上で、室内で保管してください。

警告

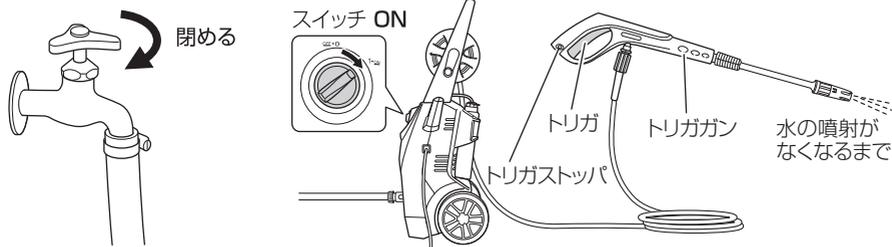
● 使用後は、機体内部、トリガガン、ホース内等に残っている水を確実に抜いてください。

水が残っていると凍結して、故障の原因になります。

1

機体の水抜きをする

- ① 水道の蛇口を閉めます。
- ② 本体のスイッチを「ON」にしてトリガガンのトリガを引き、機体内部の水を抜きます。水の噴射がなくなるまで (30 秒～ 60 秒程度) 行ってください
- ③ トリガガンのトリガストップを押して、トリガをロックします。

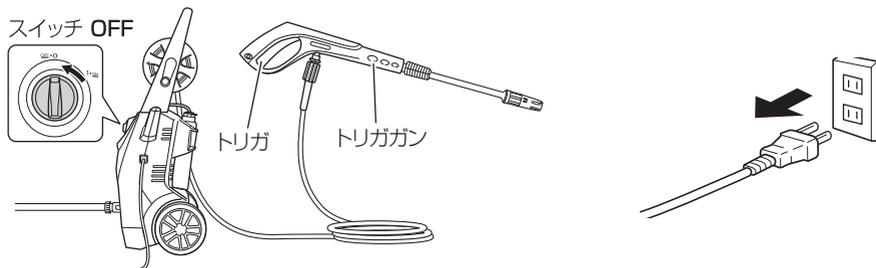


2

スイッチを切る

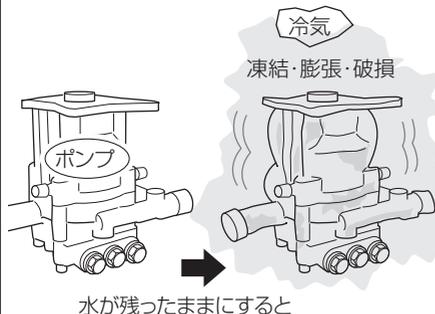
- ① 本体のスイッチを切ります。
- ② 電源プラグをコンセントから抜きます。

注 スイッチが入ったままにすると漏水状態となり、故障の原因になります。



重要

機体内部に水が残ったままにすると、冬期凍結により機体内のポンプが破損する場合があります。

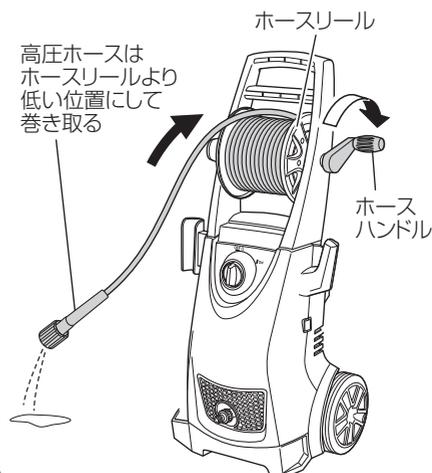


4 トリガガンを取りはずす

P.14 ⑥の「高圧ホースをトリガガンに取付ける」の逆の手順で取りはずしてください。

5 高圧ホースを巻き取る

高圧ホース先端をリールより低い位置にし、高圧ホース内に残った水を出しながらホースを巻き取ります。

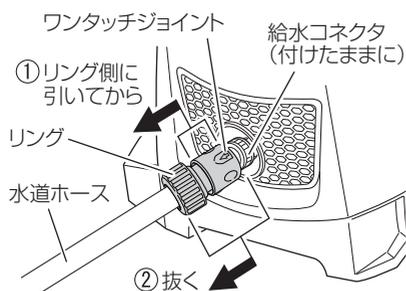


注 延長高圧ホース (FAW110(S) に標準付属) を接続したままでの高圧ホースの巻き取りはできません。

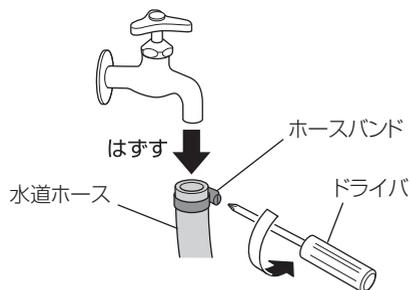
3 水道ホースをはずす

- ① ワンタッチジョイントをリング側に止まるまで引きます。
- ② その状態のまま、全体を抜きます。

注 給水コネクタは、付けたままにします。

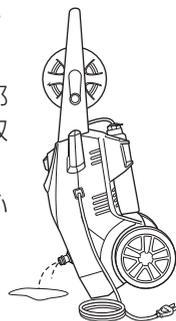


- ③ 水道の蛇口から水道ホースをはずします。



6 本体の水抜きをする

- ① 本体を傾けて、内部に残った水を抜き取ります。
- ② 乾いた布で水気をふき取ります。



点検・お手入れする

⚠ 警告

❗ 点検・手入れの際は、必ず本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 機体はきれいに

石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類は変形の原因になるので使用しないでください。

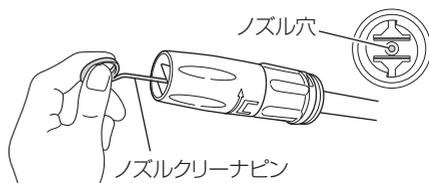
● 機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。
ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。
異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

● 機体、各種ホースの点検

破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
付属のノズルクリーナピンで定期的にノズル穴の掃除を行ってください。

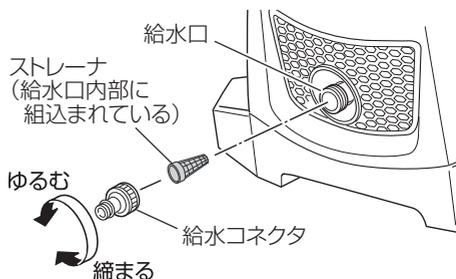
注 トリガガンからはずして、ノズル穴の掃除を行ってください。



● ストレーナの点検

定期的に水で網目の詰まりを取るよう
洗ってください。

注 ストレーナは先端が平らなラジオペンチなどを使用して給水口内部から引き抜いてください。

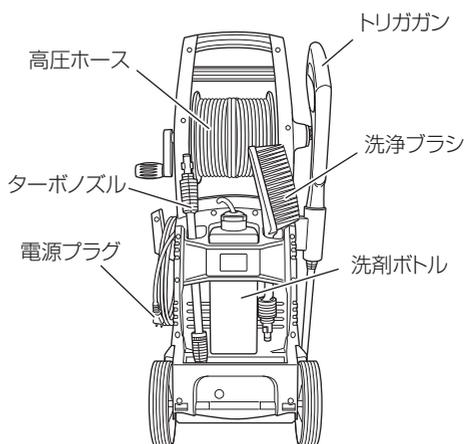


● 作業後の収納と保管

機体の収納時や運搬時に付属品を図の様に本体に収納することができます。

使用しない機体や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

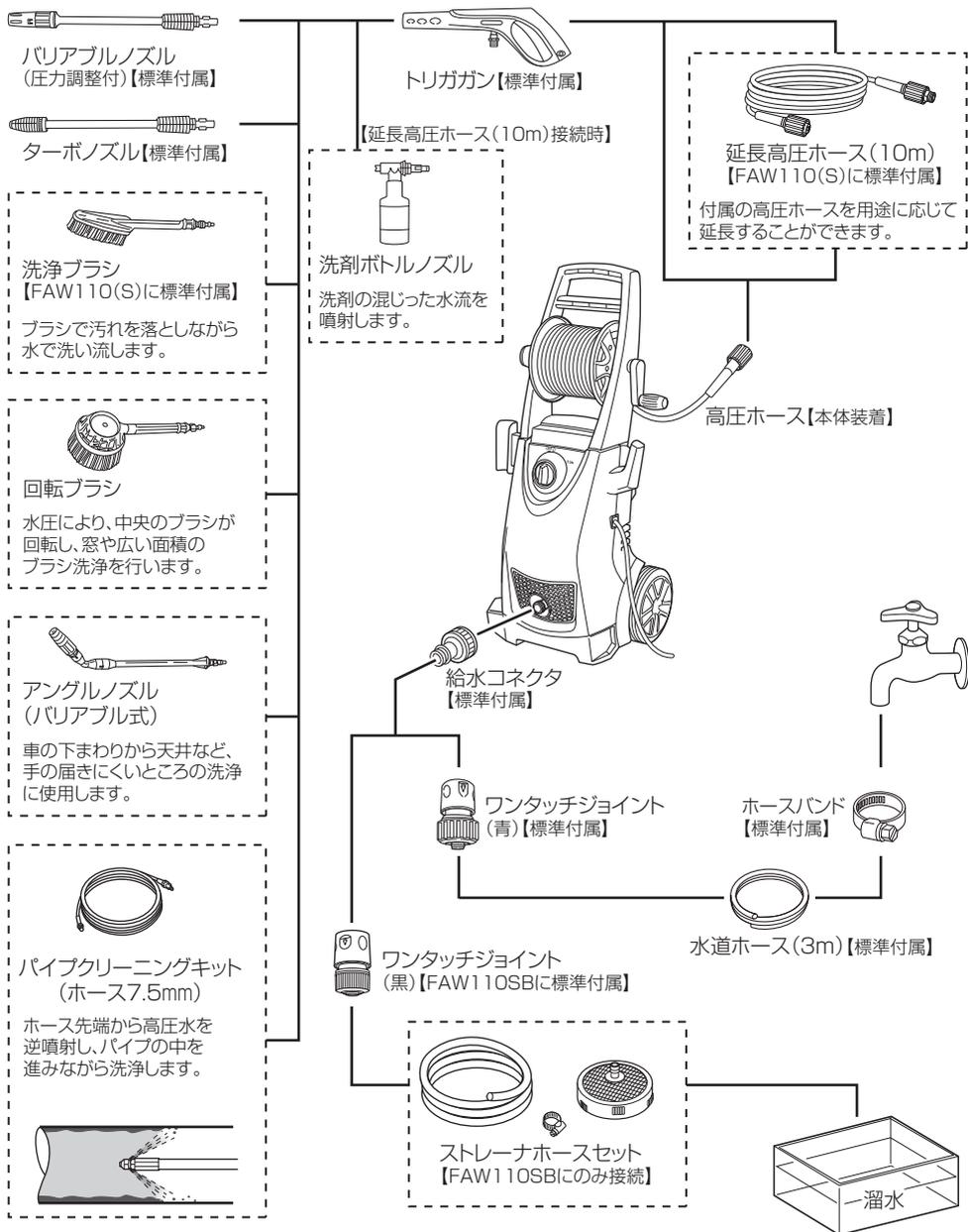
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所には保管しない。
- 軒先など雨がかったり、湿気のある場所には保管しない。
- 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。



別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

は別売部品として設定しています。

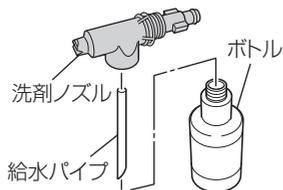
また、標準付属品が破損や故障した場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



洗剤ボトルノズル【別売部品】の使い方

別売部品の洗剤ボトルノズルを使用すれば、延長高圧ホースを接続した状態でも洗剤の噴射ができるようになります。

洗剤ボトルノズルの組立て

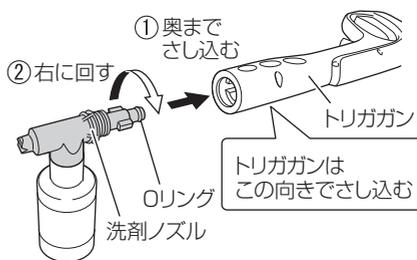


- ① 洗剤ノズルに給水パイプをさし込みます。
- ② ボトルに原液の中性洗剤を入れ、洗剤ノズルにボトルを回して取付けます。
- ③ 洗剤ボトルノズルの取付け・取りはずしは、他のノズルの取付けと同様です。(P.15「ノズルをトリガガンに取付ける」参照)
なお、洗剤ノズルをさし込む際のトリガガンの向きが、右図のようになるようにしてください。
- ④ 洗剤ノズルを洗浄物に向け、トリガガンのトリガを引くと洗剤の混じった水流が低圧で噴射されます。

警告

- ⊘ 酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。洗剤は市販の中性洗剤のみを使用してください。

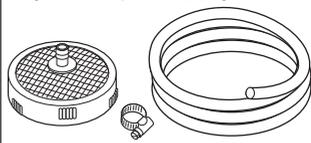
- 注 さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。



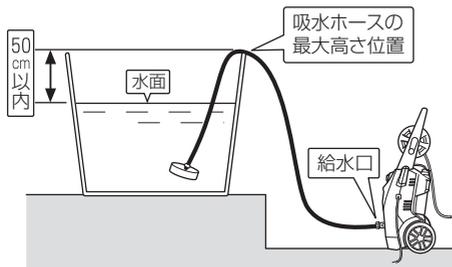
ストレーナホースセット【別売部品】の使い方

FAW110SBには別売部品のストレーナホースセットを接続することで、自吸機能により水槽等から溜水を吸上げて使用する機能があります。
 なお、最大吸い上げ高さ（揚程）は約 0.5 m です。
 状況に応じて正しく設置してください。

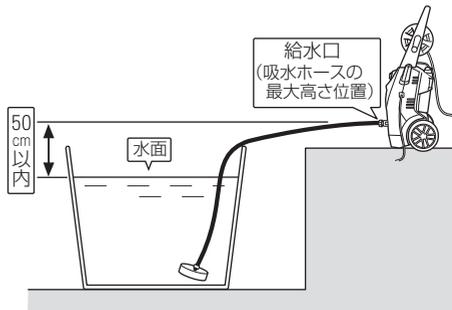
ストレーナホースセット



給水口の高さが吸水ホースの最大高さより低いときの吸い上げ高さ：
 吸水ホースの最大高さ位置から水面まで



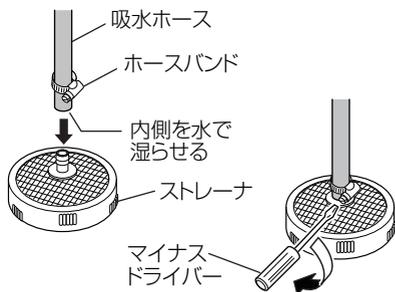
給水口の高さが吸水ホースの最大高さと同じときの吸い上げ高さ：
 給水口から水面まで



1

吸水ホースにストレーナを取付ける

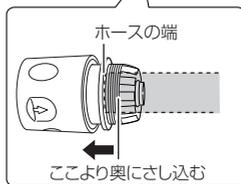
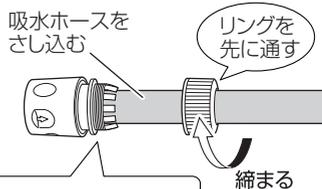
- ① 付属のホースバンドを吸水ホースに通して、さし込む吸水ホースの内側を軽く水で湿らせます。
- ② ストレーナに突き当たるまでさし込み、お手持ちのマイナスドライバーでホースバンドをしっかりと締付けてください。



2

吸水ホースにワンタッチジョイント（黒）を取付ける

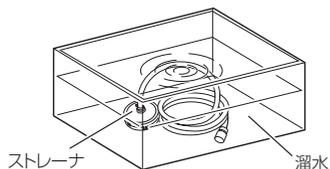
FAW110SBに標準付属のワンタッチジョイント（黒）を吸水ホースに取り付けます。



3 吸水ホースに呼び水をする

ストレーナホースセットを溜水の入った容器に浸します。

吸水ホースに呼び水（吸水ホース内に水を入れる）をします。

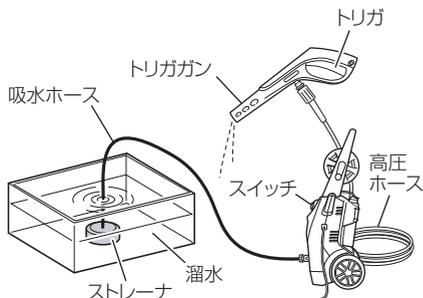


注 • 水道水以外（川や池の水、砂等混じった泥水）は使用しないでください。故障の原因になります。

• ノズルを取付けない状態でスイッチを「ON」にしてください。過水運転となり、故障の原因になります。

5 水が出ることを確認する

- ① ノズルを取りはずしたトリガガンを高圧ホースに接続します。
- ② トリガガンのトリガを引きます。
- ③ 電源プラグをコンセントにさし込み、スイッチを「ON」にします。
- ④ 十分に水が出ることを確認した後、スイッチを「OFF」にします。



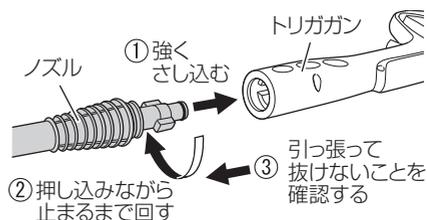
4 ワンタッチジョイントを給水コネクタにさし込む

溜水からワンタッチジョイントを取り出し、ホース内の水がなるべく抜けないようにしながら、機体の給水コネクタにさし込みます。



6 ノズルを取付ける

ノズルをトリガガンに取付けます。



注 2分以内に水が出ない場合は、スイッチを「OFF」にしてください。故障の原因（過水運転）になります。

7 洗浄する

スイッチを「ON」にし、トリガガンのトリガを引いて洗浄作業を行います。

8 お手入れする

使用後は、ストレーナの網部に詰まったごみを取り除き、水洗い後、よく乾かして保管してください。



故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでも直らない場合はお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

症 状	考えられる原因	処 置
トリガを引いても モーターが動かない	電源プラグがコンセントに さし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。
	スイッチが切れている	本体のスイッチを入れてください。
	延長コードが途中で切れている、 または断線している	延長コードを取替えてみるか、他の電気機器で確認してください。
	サーマルプロテクターが作動し ている	P.21「サーマルプロテクターについて」に従い処理してください。
トリガをはなしても モーターが止まらない	水道水の水量・圧力が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●水道の蛇口を全開にしてください。 ●水道ホース、高圧ホースのねじれを直してください。 ●水道ホースの種類、内径が適正か確認してください。 ●水道ホースをホースリールに巻いた状態で使用していないか確認してください。
	水漏れしている	各種ホースの接続部を確認してください。
水がでない	水道ホースがつながっていない	水道ホースをつないでください。
	水道ホース、高圧ホースが ねじれている	ねじれを直してください。
	ワンタッチジョイントの 逆止弁が動かない	水道ホースの種類・内径が適正か確認してください。
	トリガストップがロックされて いる	P.24「トリガストップについて」に従い解除してください。
	水道の蛇口が閉じている	水道の蛇口を全開にしてください。
	ノズルにごみがつまっている	ノズル先端を付属のノズルクリーナピンで掃除してください。
ストレーナにごみがつまっている	P.28「ストレーナの点検」に従い、給水口内部に組み込まれているストレーナを水洗いしてください。	
水圧があがらない	電源プラグがコンセントに さし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。
	スイッチが切れている	本体のスイッチを入れてください。
	水道水の水量・圧力が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●水道の蛇口を全開にしてください。 ●水道ホース、高圧ホースのねじれを直してください。 ●水道ホースの種類、内径が適正か確認してください。 ●水道ホースをホースリールに巻いた状態で使用していないか確認してください。
	ノズルにごみがついている	ノズル先端を付属のノズルクリーナピンで掃除してください。
	電源電圧が低い	延長コードのコードの太さ、長さが適正か確認してください。
	水漏れしている	各種ホースの接続部を確認してください。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 **0120-20-8822**

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。
※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 896-1740	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<http://www.koki-holdings.co.jp/powertools/sales.html>

WEBに
アクセス



バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。

家庭用 高圧洗浄機 保証書

形 名	FAW 110 FAW 110SB	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)
-----	-------------------	------	-------------------

※お買い上げ日	年 月 日	製造番号	
※お客様	お名前		
	ご住所	〒	
※販売店	住所	〒 電話 ()	
	店名		

見 本

このページは、見本となっておりますので保証書として使用できません。

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (チ) 付属品、別売部品や消耗品類の場合。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)